

# 廃棄物資源循環学会 研究討論会 (弊社三輪社長も参画)

去る5月20日～21日 神奈川県川崎市《川崎市産業振興会館》にて学会の研究  
討論会が開催されました。

今回の研究討論会では5つのテーマを掲げており、そのひとつ

## 『産業廃棄物処理業界におけるCO2削減への取り組み』

について、三輪社長を含む4名の方が発表されました。

☆産業廃棄物をとりまくCO2削減の全体概要論  
東京大学大学院特任助教 北垣 亮馬 様

☆全国産業廃棄物連合会におけるCO2マイナスプロジェクト  
(社)全国産業廃棄物連合会 加藤 宣行 様

☆廃棄物の収集運搬に係るCO2削減の取り組み事例  
白井エコセンター(株) 滝口 千明 様

司会進行:北海道大学大学院 松藤 敏彦 様



三輪社長より  
「廃棄物焼却炉の廃熱を活用した小型蒸気発電機による省エネ」と題して、現在 江島・潮見の両工場に設置したゴミ焼却発電設備の性能とその効果を発表致しました。

蒸気発生量が不安定な焼却廃熱蒸気でも、安定した発電を実現した両工場の設備に対して、来場者の方々から強い関心を受けました。



この日は朝からの雨にもかかわらず、7割を越す来場者を数え、産業廃棄物処理に対する関心の高さを感じました。